

08 用語解説

あ行

アーバンスポーツ (P13,50,51)

広い場所を必要としない、個人が気軽に始められるなどの理由で、都市住民が参加しやすいスポーツ。BMX・スケートボード・スポーツクライミング・パルクール・インラインスケートなどが含まれる。

アイデアコンペ (P34)

アイデア+コンペの造語（コンペはコンペティション（競争、競技、競技会）の略語）。

四阿（あずまや） (P33)

庭園などに設けた四方の柱と屋根だけの休息所。

インクルーシブ遊具 (P13)

障害の有無や身体能力、年齢、国籍などの違いに関わらず、だれもが利用しやすい遊具。

インフラ (P50)

「基盤となるもの」を意味する語であり、社会が経済・産業・生活を営むために不可欠な設備・制度・サービスなどのこと。生活に不可欠なインフラの例としては、水道・下水道、電気、ガス、通信等が該当する。

南吉ウォールペイント (P12)

ウォールペイントとは、ビルなどの外壁にスプレーやペンキなどを用いて描かれた絵のこと。JR安城駅前商店街を中心に南吉や南吉作品をモチーフとした壁画（南吉ウォールペイント）が設置されている。

オールナイト映画会 (P50,51)

映画上映を夜通し行うこと。

か行

回遊 (P18)

あちこちを遊覧して回ること。

緩衝空間 (P41)

隣接する異なる性質の空間の間にあって、その差・変化をやわらげる空間のこと。例えば建物と建物の間に設けられた緑地や広場など。

共創 (P05,10)

異なる立場や業種の人・団体が協力して、新たな商品・サービスや価値観などをつくり出すこと。

さ行

サイクルモノレール (P40)

レールの上を自転車のように漕いで進むアトラクション。

サウンディング (P05)

公共事業において、民間事業者に直接、事業内容・事業手法等への意見や新たな提案を聞くことにより、広く情報収集するとともに、民間事業者の事業参入への理解や意欲の向上を期待して実施するもの。

シェアサイクルポート (P11)

共用の自転車の貸し出し・返却を行うことができる専用の駐輪場。

指定管理者 (P17,24,25,40,41,44)

地方公共団体から公共施設の管理を任された団体のこと。

た行

調整池（P24,32,33,36）

雨水を一時的に貯めることによって、河川の流量が急激に増加しないよう調整する機能を持った施設のこと。

な行

ニュースポーツ（P26）

20世紀後半以降に新しく考案されたスポーツで、健康づくりや社交の場を目的として、「いつでも、どこでも、誰でも」気軽に親しめることを目的としたスポーツ。ポッチャ、グラウンドゴルフ、ペタンク、モルック等が該当する。

は行

バッテリーカー（P40）

電気自動車。蓄電池でモーターを回して走る乗り物。

バリアフリー（P18）

障害者や高齢者の生活に不便な障害を取り除くこと。例としては、公園でのスロープの設置、園路の段差解消、多機能トイレの設置等。

パブリックコメント（P05）

公的機関等が各種政策などを制定・改廃する際に、事前に広く一般から意見を募る公募手続きのこと。パブコメと略される。

フェス（P17,26,42,50）

「フェスティバル」の略。祭り、祭典、催し物。

プレーパーク（P13,34,35）

禁止事項をできるだけ少なくし、自分の責任で自由に遊ぶことをモットーにした遊び場。

プレーリーダー（P35,44）

主にプレーパークなどで、子どもたちに遊びを教えたり、安全管理の指導にあたったりする人物。

ペルソナ（P22,27,35,43,51）

商品開発等の場面で使われることが多い用語で、「商品やサービスのターゲットとなる典型的なユーザー像」のこと。本業務では、「将来の公園利用者像」を指している。

ホースパーク（P13）

乗馬クラブが運営する乗馬体験のできる体験施設。

ボールプール（P44）

囲いの中を、直径5〜8センチ程度のカラフルなボールで満たした遊具。ボールを水に見立て泳ぐように全身を動かしたり、ボールを投げたりして遊ぶ。

ま行

マルシェ（P15,17,28）

市場（物を売り買いする場所）のこと。

ミスト（P28）

暑さ対策のため、霧状の水を噴出させる施設。

ムーディー（P43）

その場の、その時の情緒のある雰囲気や、良い空気感がある状態を示す言葉。

ら行

リーフレット (P50)

宣伝・広告や案内・説明などのための、一枚刷りの印刷物。

リモートワーク (P42)

コンピュータやネットワーク技術を活用して、勤務場所や勤務時間に制約されない新しい働き方のこと。いわゆる在宅勤務や遠隔地勤務の総称。

レトロ (P42)

過去の流行やスタイルを現代に取り入れること、またはそのようなスタイル自体を指す。

わ行

ワークショップ (P05,15,22,26,34,42,50)

参加者が討論・体験・作業などを共に行いながら、互いの技能を伸ばしたり、合意形成を行う場。住民参加型のまちづくりにおいては、参加者が自由に意見を出し合い、互いの理解を深め、合意を形成するために有効な手段として活用されている。

B

BBQ (P13,15,16,26,50,51)

バーベキュー《barbecue》の略。

BMX (P15,50)

バイシクルモトクロス《bicycle motocross》の略。オフロードを走るための自転車。また、そのような自転車による競技。

N

NPO (P17,35,52)

Non-Profit Organization の頭文字をとった言葉で、日本語では、「非営利組織」や「民間非営利団体」と訳される。株式会社など「営利」を目的とする組織とは異なり、ボランティア団体や任意で活動する団体など、民間の非営利組織のこと。

P

PFI事業 (P13)

民間の資金と経営力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法の一つ。

S

SUP (P15,50)

スタンドアップパドルボード《Stand Up Paddle Board》の略。水上で専用のサーフボードに立ち、バランスを取りながらパドルを漕ぐスポーツ。